

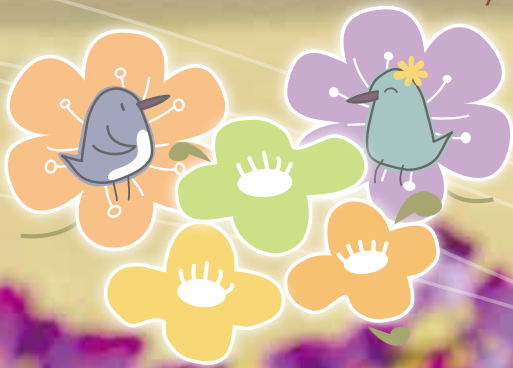
ふれあいの心がつまっています。

ほけつと

2025 SPRING
第145号

野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

この情報誌は、一部赤い羽根共同募金配分金により発行しています。



公式 SNS で情報発信中!!

Instagram を開設しました!



ぜひフォローをお願いします!!

目次

- | | | | |
|----|------------------------------------|----|---|
| P2 | 令和7年度
野木町社会福祉協議会事業計画 | P6 | ふれあい福祉総合相談
ボランティア活動保険
苦情解決委員会第三者委員 |
| P3 | 会長新年度あいさつ
令和7年度
野木町社会福祉協議会予算 | P7 | 令和6年度赤い羽根共同募金実績報告追加のお知らせ
スマホ教室のご案内
赤十字運動月間
善意の寄付 |
| P4 | えんじゅクラブ通信
みつけた!地域のつながり® | P8 | 生きがい講座のご案内
配食サービスボランティアの募集 |
| P5 | 出張講座
おれんじカフェ | | |

令和7年度 野木町社会福祉協議会事業計画

■ 法人運営事業

◆理事会・評議員会・監査会・評議員選任・解任委員会の実施

◆会員増強の強化

◆広報活動

- ・社協情報誌「ぼけっと」を活用した情報提供
- ・ホームページを活用した情報提供
- ・社協ガイドブックを活用した情報提供
- ・SNS等を活用した情報提供

◆福祉サービスの運営適正

◆事務局活動

◆財政基盤の強化

■ 地域福祉活動事業

◆第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗管理

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催
- ・地域ふくし座談会の開催

◆第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画策定事業

- ・住民を対象にアンケート調査の実施

◆災害ボランティアセンター設置・運営に係る整備の実施

- ・災害ボランティアセンター運営に係る資機材の整備
- ・野木町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの検証
- ・野木町社協職員災害対応マニュアル（ハンドブック）の検証
- ・災害ボランティア活動ガイドブックの検証
- ・事業継続計画（災害時版及び感染症版）の検証
- ・災害ボランティアセンター運営に関する研修会への参加
- ・災害ボランティアセンター設置・運営のシミュレーション訓練
- ・県境4市町社協の災害支援担当職員の定期的情報交換会の開催
- ・StockYardのぎの整備

◆社会福祉等のボランティア活動支援

- ・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会の支援と助成
- ・手話・朗読・点訳講座の開催
- ・傾聴ボランティア養成講座の開催
- ・福祉教育推進連絡会議の開催
- ・地域福祉新聞（小中学生版）の発行
- ・小・中学校における福祉教育への支援活動
- ・ボランティアスクールの開催

◆福祉機器（車いす）短期貸出事業

◆地域ふくし・思いやりプロジェクト

◆フードドライブ事業

◆緊急食料等給付事業

◆一時お預かりサービス事業

◆福祉団体活動支援・協力

■ 福祉サービス利用援助事業

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的金銭管理サービス
- ・書類等預かりサービス

■ 法人後見事業

- ・法人後見運営委員会の開催
- ・法人後見業務
- ・司法書士による成年後見に関する個別相談会
- ・権利擁護サポートブックの配布

■ 共同募金配分金事業

◆広報・啓発活動

- ・社協情報誌『ぼけっと』発刊（再掲）
- ・地域福祉新聞（小中学生版）の発刊（再掲）

◆高齢者の社会参加

◆世代間交流事業

◆児童・生徒の福祉教育活動支援助成

■ 社会福祉基金事業

■ 資金貸付事業

- ・生活一時資金
- ・医療・介護一時資金
- ・家屋修理一時資金
- ・奨学一時資金
- ・その他の一時資金

■ 生活福祉資金貸付事業

◆資金貸付相談

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・緊急小口資金
- ・教育支援資金
- ・臨時特例つなぎ資金

■ 地域福祉ネットワーク事業

◆ふれあい福祉総合相談

- ・心配ごと相談
- ・法律（弁護士）相談
- ・ボランティア相談
- ・生活資金・地域福祉権利擁護相談
- ・介護相談

◆デジタル活用支援講習会（スマホ教室）の開催

■ 外出支援サービス事業

■ 配食サービス事業

■ 居宅介護支援事業

- ・介護サービスに関する相談
- ・介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務
- ・要支援・要介護認定の更新、変更申請手続き代行
- ・ケアプランの作成、給付管理
- ・各機関との連絡調整
- ・事業所内研修・訓練

■ 指定管理事業

◆野木町老人福祉センターの管理運営

- ・避難確保計画に基づく訓練の実施

◆講座等の開催

- ・生きがい講座の開催

■ 地域包括支援センター事業

◆地域包括支援センターの運営

- ・総合相談支援業務
- ・権利擁護業務
- ・包括的・継続的ケアマネジメント支援
- ・指定介護予防支援事業所の運営
- ・介護予防や健康、福祉などについての出張講座の開催
- ・エンディングノート「結び帳」の配布
- ・緊急通報体制等整備事業
- ・見守りキーホルダーの新規登録・更新
- ・認知症施策の支援
- ・おれんじカフェの支援
- ・元氣アップ教室の支援
- ・安全・安心見守りネットワーク事業支援

■ 生活支援体制整備事業

◆生活支援コーディネーターの設置

◆協議体の設置

◆地域支え合い会議の開催

◆ふれあいサービス（住民参加型在宅福祉サービス）事業

- ・生活空間の掃除及び整理整頓
- ・生活必需品等の買い物（買い物の付き添い含む）
- ・話し相手
- ・身の回りの世話
- ・散歩、施設等への付き添い
- ・家具、家電の移動

◆主な活動

- ・地域資源の開発等
- ・地域活動支援
- ・ネットワークの構築
- ・ニーズと取組の組合せ調整
- ・日常生活支援
- ・啓発活動

■ デマンド交通運営事業

■ 日本赤十字社活動と共同募金活動

◆日本赤十字社栃木県支部野木町分区分事務局

- ・日赤会員増強運動の実施
- ・被災世帯への救援物資の援助（毛布・布団・日用品等）
- ・災害等による被災地への義援金等の受付
- ・日赤県支部事業（救急法講習会等）の実施及び受付事務
- ・被災地救援活動の実施・援助

◆栃木県共同募金野木町支会事務局

- ・赤い羽根共同募金運動の実施
- ・災害等による被災地への義援金等の受付
- ・県共同募金会事業募金百貨店プロジェクトの実施・援助

■ その他の支援活動（リサイクル関連）

- ・不要入れ歯等貴金属リサイクルの国際協力支援
- ・ペットボトルキャップの国際協力支援（ワクチン還元）

新年度あいさつ

野木町社会福祉協議会 会長 知久善一

初めに、2月に発生した岩手県大船渡市赤崎町林野火災等により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。社会福祉協議会としまして、日本赤十字社を通じた義援金活動をはじめ、積極的に支援を行い、被災者の方々が一日でも早く元の生活を取り戻せるよう尽力してまいります。

さて、近年、少子高齢化や人口減少、核家族化の進行に伴い、地域や家族が本来持っている「支え合う力」が弱くなっていることにより、ひとりで多くの課題を抱えたまま社会から孤立してしまったり、いわゆるヤングケアラーの問題など、さまざまな課題が浮き彫りになっています。これらの課題は、住民の社会参加活動やボランティア活動にも大きな影響を及ぼし、社会（地域）福祉を取り巻く環境や住民の生活様式には大きな変化が生じています。

このような状況において、社会福祉協議会は、住民の福祉的ニーズや課題に対応するため、これまで以上に住民の声に耳を傾け、関係機関等と緊密に連携しながら、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域共生社会の実現に向けた事業や取り組みを進めてまいります。

今後とも、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



令和7年度 野木町社会福祉協議会 予算

法人全体

(単位：千円)		(単位：千円)	
収入	215,465	支出	215,465
(事業区分間内部取引額5,000)		(事業区分間内部取引額5,000)	

社会福祉事業区分

○収入(科目別) (単位：千円)

科目	本年度予算額
会費収入	3,100
寄付金収入	800
経常経費補助金収入	41,571
受託金収入	34,263
貸付事業収入	380
事業収入	1,190
負担金収入	528
介護保険事業収入	17,657
受取利息配当金収入	18
その他の収入	3
積立資産取崩収入	6,500
事業区分間繰入金収入	5,000
前期末支払資金残高	8,808
合計	119,818

○支出(事業別) (単位：千円)

科目	本年度予算額
法人運営事業	53,829
地域福祉活動事業	2,874
福祉サービス利用援助事業	1,929
法人後見事業	527
共同募金配分金事業	2,630
社会福祉基金事業	613
資金貸付事業	846
生活福祉資金貸付事業	6,628
地域福祉ネットワーク事業	7,723
外出支援サービス事業	293
配食サービス事業	2,035
居宅介護支援事業	34,053
老人福祉センター管理運営事業	16,888
内部取引消去額	▲ 11,050
合計	119,818

公益事業区分

○収入(科目別) (単位：千円)

科目	本年度予算額
受託金収入	76,397
事業収入	2,120
介護保険事業収入	18,227
受取利息配当金収入	2
その他の収入	1
前期末支払資金残高	3,900
合計	100,647

○支出(事業別) (単位：千円)

科目	本年度予算額
地域包括支援センター事業	48,976
予防給付事業	22,128
生活支援体制整備事業	4,145
デマンド交通運営事業	25,398
合計	100,647

えんじゅクラブ通信

友沼下中寿会 はらはらドキドキの誕生日会

友沼下中寿会の特徴は、年4回のお楽しみ誕生日会の内容です。プレゼントを贈るのは当然として、毎回楽しい歌声活動とポッチャをしています。

カラオケが主流の昨今ですが、わたしたちの会は「ご長寿数え唄」の合唱からスタートします。その後ハーモニカに合わせて童謡や歌謡曲など数曲を全員で歌っています。

ポッチャはその場のくじ引きで3人ずつのチームに別れます。毎回違う人とチームを組むのでドキドキのくじ引きですが、そのことがお互いより親密になるチャンスにもなっています。全チームが優勝をめざし頑張ります。

去年はこうした活動が認められ県知事から表彰されました。



生活支援体制整備事業では、高齢者をはじめとするすべてのひとが地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていけるよう、さまざまな活動の支援をしています。

この「みつけた! 地域のつながり」のコーナーでは、地域等における個人や団体等の実際の活動事例をシリーズでご紹介し、地域にある支えあい活動の輪を広げていきたいと思ひます。

地域支え手ボランティア養成講座(生活支援体制整備事業) 開催しました

(3月5日 ホープ館)

「人生100年時代」と呼ばれる今、自分の住んでいる地域に居場所をみつけてもらうため、シニア世代の方や主婦の方など、ボランティア活動に興味がある方を対象に「地域支え手ボランティア養成講座」が開催されました。

18名が参加し、まずは地域住民の様々な困りごとや課題を支援する過程で、どこに近づけばいいのか、そこにはどんな社会資源があるのかを知ってもらうため、地域サポート(支え手)体験ゲームを行いました。

その後、いくつかの支え合い活動やボランティア活動を紹介しながら、実際に活動されている方のお話を伺いました。



住民参加型在宅福祉サービス(ふれあいサービス)協力会員の下坂マチ子さん**は**「おそうじなどいろいろお手伝いさせていただいているけれど、自分にとっても楽しい時間を過ごさせてもらっている。困ったときはお互いさま、会員同士が自然に支え合う関係はお互いが嬉しくなります」と話してくれました。

また、**配食サービスボランティアの**市村富美さん**は**民生委員を始めることに「地域の人と関わりを持ちたいという気持ちが活動のきっかけになりました。配食サービスは利用者にお弁当を配達するだけでなく、ちょっとした安否確認活動にもつながります。」と話してくれました。

みなさん、自分ができていることに自分が空いている時間を使って上手に活動されています。ボランティア活動を通じてそれが自分の居場所にもなり、社会参加にもつながります。皆さんに合う地域支え合い活動・ボランティア活動がきっとあります。

どうぞお気軽に活動にご参加ください。



(下坂さん)



(市村さん)

令和7年度

出張講座のご案内

「出張講座」とは、地域内の団体やサロン等の集まりの場に地域包括支援センターの職員が出向き、高齢者のための介護予防や健康、福祉などについての講話、体験会や体操などを実施するものです。

講座名	内容
「認知症」講話	認知症の症状や、予防についての講話や脳トレ運動
権利擁護	消費者被害や金銭管理などの制度や仕組みについての講話
脳トレゲーム	頭も身体も使いながら楽しく脳トレゲーム
運動教室（全3回）	体力測定や100歳体操実践、フレイル予防講話
100歳体操ショートバージョン	約10分でできる100歳体操の定期開催（6～12回） 体力測定、重りの貸し出し
「福祉用具」体験会	歩行器やセニアカー体験会、転倒予防の講話
「終活」セミナー	かかりつけ医と在宅医療、エンディングノートについて
「介護保険」ご案内	介護申請からサービス利用までの流れのご案内

- ◆**対象団体**：ふれあいサロン、老人クラブ、自治会など（5名程度から申し込み可）
- ◆**開催日時**：平日午前9時～午後5時（12/20～1/10を除く）
- ◆**申込方法**：下記の電話番号からお申込み、または直接窓口（ひまわり館）へお申込みください。
お申し込みは希望月の2ヶ月前までをお願いします。

申込・問合せ先 野木町地域包括支援センター TEL 57-2400



おれんじカフェ



「おれんじカフェ」とは、認知症の方やその介護をされている方、認知症に関心がある方など、誰でも気軽に利用できる憩いの場です。認知症に関すること、日頃の悩みや思いなどをみんなで共有してみませんか？

●日時・場所・内容について

日時	場所	内容
5月14日（水） 午後2時～3時30分	ホープ館 （町老人福祉センター）	談話・相談など
6月19日（木） 午後2時～3時30分	ひまわり館 （町総合サポートセンター）	認知症予防体操
7月15日（火） 午後2時～3時30分	ひまわり館 （町総合サポートセンター）	認知症と歯の関係

※事前申し込み不要で出入り自由です。



<問合せ先> 野木町役場 健康福祉課 高齢対策係 TEL 57-4173



『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

相談種別	日時	内容	相談員	問い合わせ先
心配ごと相談	毎月第1水曜日 午前10時～正午	日頃の悩みなど 日常生活について	民生児童委員 保護司 人権擁護委員	野木町社会福祉協議会 (野木町老人福祉センター内) ☎57-3100
法律(弁護士)相談	毎月第3木曜日 午前10時～正午 (要予約・問い合わせ先まで ご連絡ください。)	財産・扶養・土地・金銭貸借・ 賠償・離婚などの問題に 関する相談 (原則として、令和7年度内に 1人2回までとします。)	弁護士	
ボランティア相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	ボランティア保険の加入や 社会福祉支援活動に 関する相談のある方	社協職員	
生活資金・ 地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	生活資金や日常金銭管理に 心配のある方	社協職員	
介護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	介護に関する相談のある方	地域包括支援 センター職員	

●いずれの相談も無料です。秘密は厳守いたします。

令和7年度 ボランティア活動保険のご案内

令和7年度のボランティア活動保険の加入受付を開始しています。ボランティア活動中のケガの補償に賠償金の補償等がセットとなっておりますので、安心してボランティア活動が出来るよう加入をご案内しております。

加入プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

令和6年度 赤い羽根共同募金 実績追加のお知らせ



144号でご報告した実績に追加により変更がありましたので、お知らせいたします。

- ・募金百貨店プロジェクト(寄付付き商品) 社会福祉法人パステル様…… 14,340円
- ・設置募金箱…… 1,384円

総合計は、**2,663,886円**
となりました。

ご協力ありがとう
ございました!



苦情解決委員会 第三者委員 について

野木町社会福祉協議会第三者委員は
次の方々になります。

第三者委員

(敬称略・順不同)

- ・海老沼 敏亨 氏
- ・浅野 文江 氏
- ・小川 登喜子 氏



はじめてのスマホ教室

受講者 募集!!

初心者向けのスマートフォンの使い方が学べる講座を開催します。
スマートフォンを持っていない方でも参加できます。

日時	6月5日(木)、6月26日(木) 13:30～15:30
場所	ホープ館(野木町老人福祉センター)
内容	スマートフォンの基本を知ろう！ ▶スマートフォンのボタン操作、画面の見方、文字入力(音声入力) ▶体験 QRコードを読み取ってみよう！

対象・人数 60歳以上の町内在住もしくは勤務している『スマートフォン初心者』
各講座20名(先着順)

※電話はつかえるけどWEBサイトは見ることができないという方
※電源ONやマナーモード設定、文字の入力等の基本操作が苦手な方
※スマートフォンをお持ちでない方(スマートフォンは貸し出します。)
※今年度、受講が初めての方を優先させていただきます。

申込方法 下記の電話番号からお申込みください。

申込期間 5月8日(木)～5月23日(金) ※土日を除く8時30分～17時15分



申込
問合せ先

野木町社会福祉協議会
TEL 57-3100 野木町大字友沼5840-7 (ホープ館内事務所)

5月は赤十字運動月間です! ～皆様のご協力をお願いいたします～

◆赤十字運動月間とは？

「世界赤十字デー(5/8)」など、赤十字にゆかりの深い5月を「赤十字運動月間」としています。赤十字の人道的な活動に賛同し、活動資金を拠出していただく「会員」の増加を図り、活動基盤の強化を推進しています。

皆様方には例年多大なるご協力をいただいているところでございますが、本年もお力添えを賜りますようお願いとぞよろしくお願い申し上げます。



野木町の赤十字担当窓口
野木町社会福祉協議会
(野木町友沼5840-7)
Tel 57-3100

善意の寄付

1月

・日本ピストンリング労働組合 様 …… 15,000円
・五家英子 様 …… 車いす一台
・JUNCTION HAIR GALLERYスタッフ一同 様
…… 8,888円

2月

・卯ノ木クラブ 様 …… 34,331円
・JUNCTION HAIR GALLERYスタッフ一同 様
…… 8,888円

3月

・矢畑むらづくり組合 様 …… 100,000円
・杏林製薬株式会社わたらせ創薬センター 様
…… アルミ缶 415kg
・匿名 様 …… 4,976円

ありがとう
ございました!!



令和7年度ホープ館 (野木町老人福祉センター) 生きがい講座 受講者募集

町内在住60歳以上の方を対象に、
健康増進、文化教養の向上を目的に次の事業を実施します。
受講を希望される方は下記によりお申込みください。

初心者でも安心のヨガをゆったり味わいます
やさしいヨガ講座

6月～11月
毎月第2・第4 水曜日

午後1時～2時30分
講師/馬場 純子 先生

定員 15名



体操や軽スポーツで体力づくりをします
若さを保つ貯筋運動

6月～11月
毎月第1～第4 火曜日

午後2時～3時30分
講師/小澤 洋子 先生

定員 25名



アロマグッズ作りやマッサージも体験します
アロマセラピー講座

6月～11月
毎月第1 木曜日

午前10時～11時30分
材料費：1,000円～1,500円 (各回)
講師/松本 智子 先生

定員 8名



季節のお花でアレンジを楽しみます
ドライ・プリザーブドフラワー講座

6月～12月
毎月第1 火曜日

午前10時～11時30分
材料費：1,500円～2,000円 (各回)
講師/高森 淳子 先生

定員 10名



《受講申込方法》

- 受講対象者 野木町在住60歳以上の方
- 受講料 無料 (材料費が発生する場合は各自負担)
- 申込方法 ①ホープ館 (町老人福祉センター) 窓口にてお申し込み
②右のQRコードからのお申し込み
- 受付期間 令和7年4月30日 (水)～5月9日 (金) まで
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※窓口は平日のみ
- その他 受講可否等の詳細については5月中旬に郵送にて通知いたします。
定員を超えた場合は初受講の方を優先とし、抽選とさせていただきます。



申込・問合せ 野木町社会福祉協議会 野木町大字友沼5840-7 TEL:57-3100

配食ボランティア募集!!

町内在住の毎日の調理が困難な65歳以上の方を対象に、
昼食の弁当配達と安否確認を行うボランティアです！
現在、39名のボランティアが活動しています。

- 【日時】 金曜日 (月1回程度)
10時45分～約1時間
- 【場所】 ホープ館集合、解散
※1回につき10軒程度の配達です。
- 【内容】 自動車を運転してくださる方、
一緒に乗ってお弁当を配達してくださる方
2人1組で活動します。
活動地区も含め、ご希望をうかがいます♪



ちょこっとの時間、
ボランティア活動に
使ってみませんか？



【問合せ先】
野木町社会福祉協議会 (町老人福祉センター内)
野木町大字友沼5840-7 Tel 57-3100